

# 令和7年度 事業報告書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日



一般財団法人 大田区環境公社

## 目 次

令和7年度事業報告	P. 1
1 可燃ごみ収集業務	P. 2
2 粗大ごみ受付センターによる粗大ごみ申込受付業務	P. 3
3 粗大ごみ受入、分別・積替え業務	P. 4
4 田園調布本部（調布清掃事業庁舎）における窓口等業務	P. 6
5 食品ロス削減に関する普及啓発等業務	P. 6
6 職員の健康の維持・増進に関する取り組み	P. 12
7 理事会、評議員会及び評議員選定委員会の開催	P. 12
一般財団法人 大田区環境公社 令和7年度役員名簿	P. 14

## 令和7年度事業報告

一般財団法人大田区環境公社（以下「公社」という。）は、業務拡充に伴い、令和4年度から旧調布清掃事務所の庁舎に公社の本部機能に移転し、田園調布本部と京浜島の環境資源センターの2所体制としております。

事業面では、可燃ごみ収集業務について、令和5年度から収集範囲を、調布地区全域及び大森地区の一部に受託拡大し、令和7年度は大田区全体の可燃ごみ収集量の39%を公社が収集しました。

粗大ごみについては、環境資源センターで受入、分別・積替え業務を行うとともに、令和5年度から、新たに粗大ごみ申込受付業務を受託し、大田区単独で粗大ごみ受付収集システムを導入した上で、粗大ごみ受付センターの運営に取り組んでいます。

また、田園調布本部（調布清掃事業庁舎）における窓口等業務、食品ロスに関する普及啓発等業務は継続実施し、公社定款第4条に定める4項目全ての部門において事業を展開しています。

公社は、今後も大田区の外郭団体としての責務を自覚し、大田区とともに、持続可能な環境先進都市おおたの実現に向け、着実に事業を推進して参ります。

一般財団法人大田区環境公社

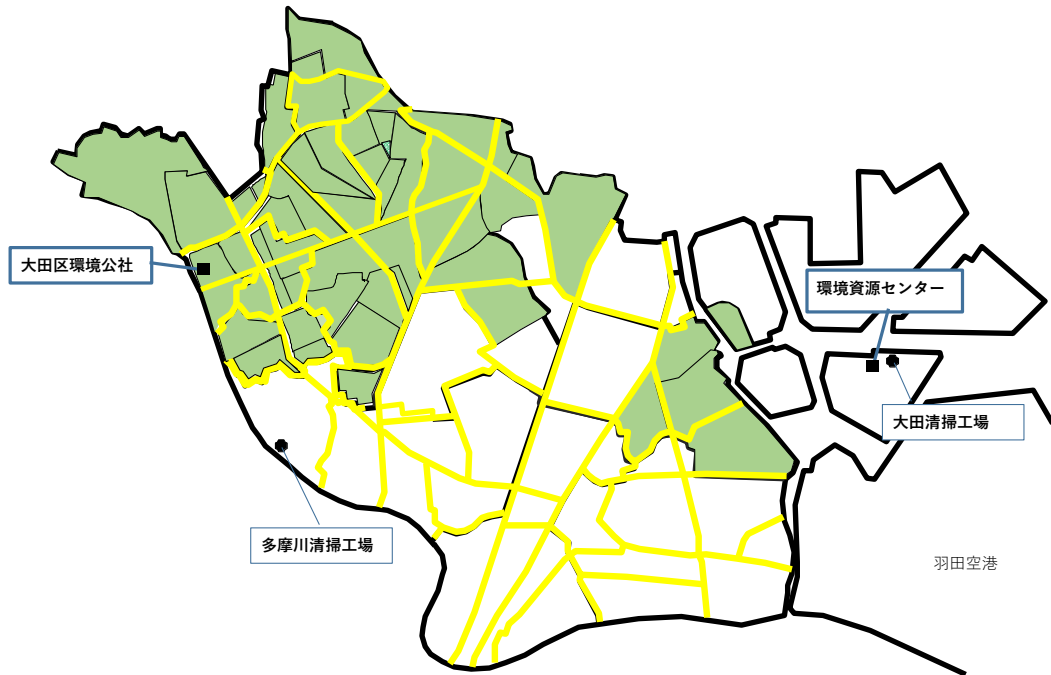
理事長 安藤 充

## 1 可燃ごみ収集業務

- (1) 区が契約する雇上会社から配車された収集車で、集積所に排出された可燃ごみを収集した。
- (2) 不適正な排出物（可燃ごみ以外の不燃ごみや粗大ごみ等）がある場合、警告シールを貼付し、所管の清掃事務所に報告した。
- (3) 収集受託地域

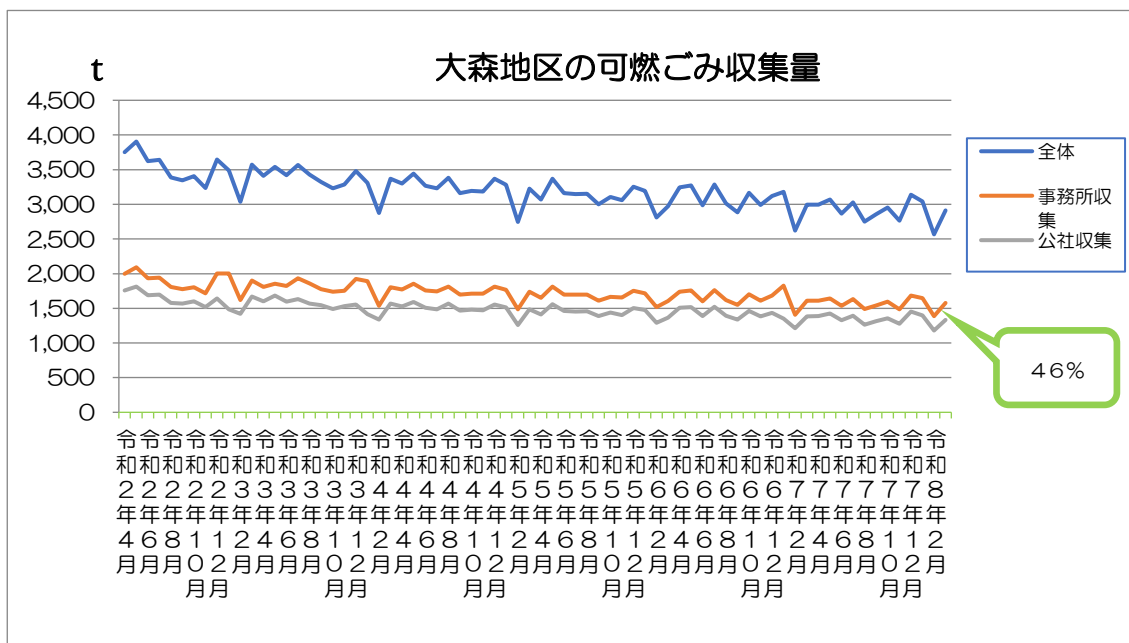
大森清掃事務所及び蒲田清掃事務所管内のうち下図緑色の地域

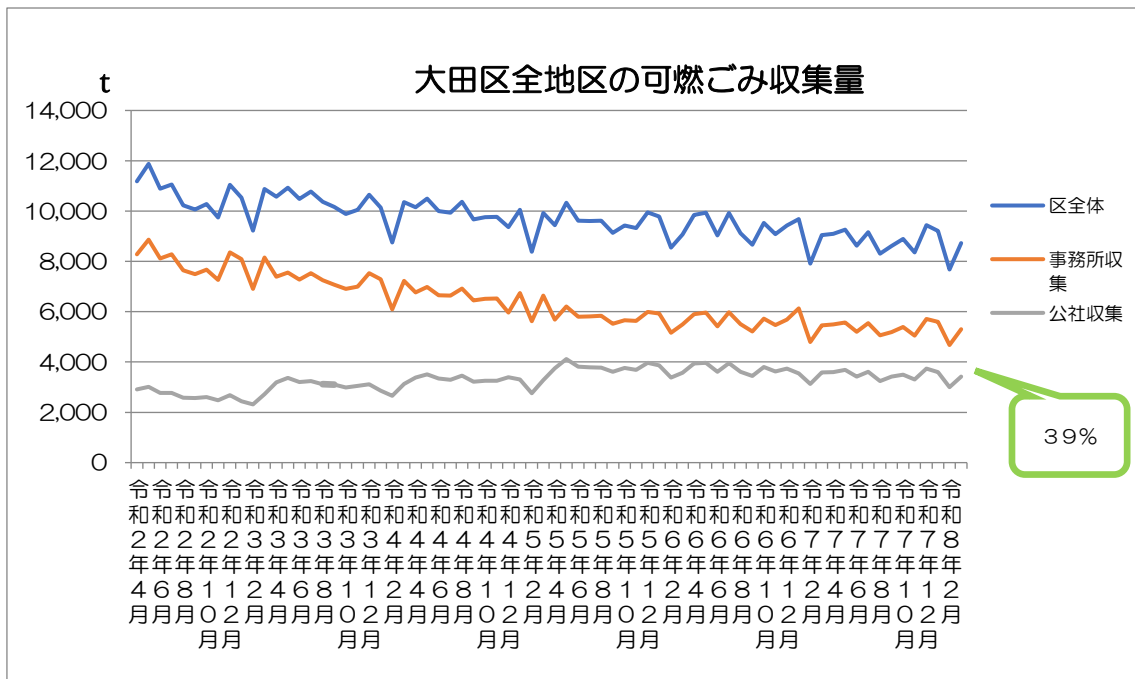
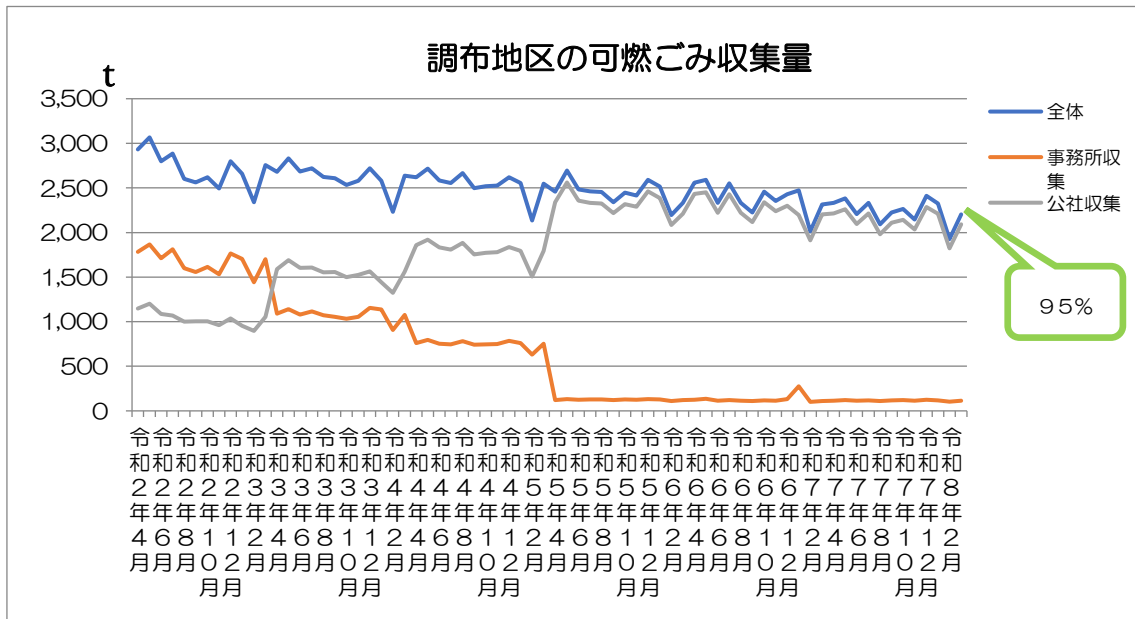
### 令和7年度可燃ごみ収集受託地域



## (4) 収集ごみ量実績

実績量 41,565.33 トン（1日平均 134.08 トン）





## 2 粗大ごみ受付センターによる粗大ごみ申込受付業務

東京都環境公社による粗大ごみ申込受付業務が終了したため、令和5年度から大田区単独で粗大ごみ受付収集システムを導入すると共に粗大ごみ受付センターを開設し、粗大ごみの処分を希望する区民からの申込受付業務を開始した。

### (1) 粗大ごみ受付収集システムの導入

大田区環境公社、大田区役所本庁舎、各清掃事務所、粗大ごみ受付センター及びデータセンターを結ぶネットワークを構築の上、収集業務にタブレッ

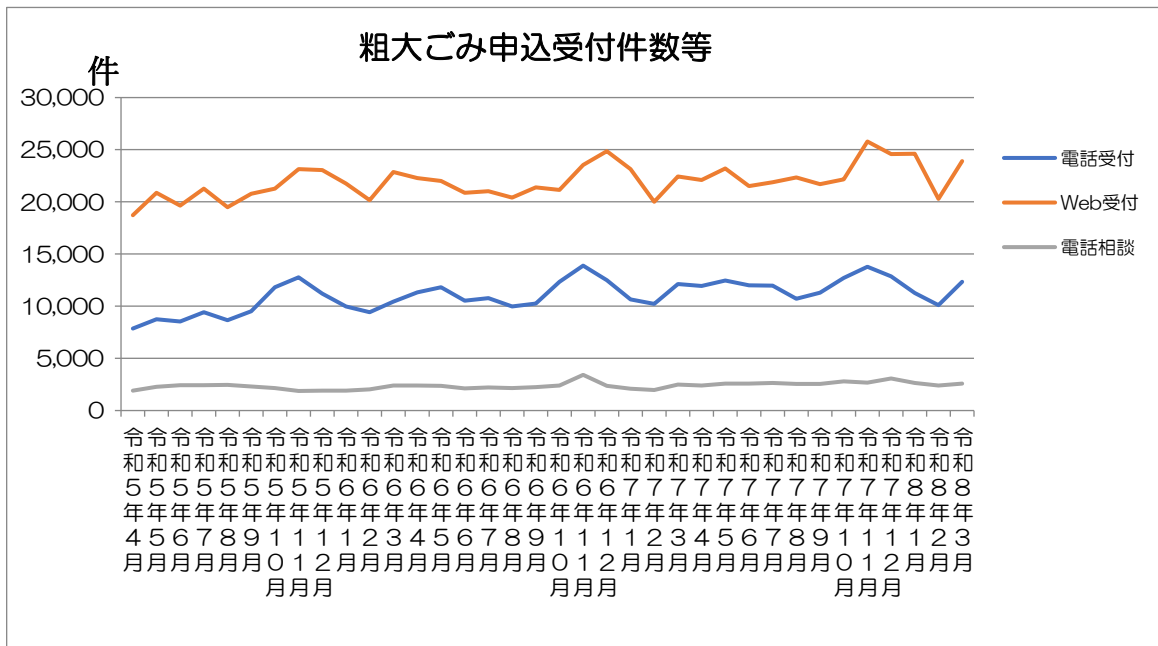
ト端末を導入し、リアルタイムでの収集情報（収集済・未収集、排出状況写真等）の登録及び車両の運行管理を行った。

(2) 粗大ごみ受付センターによる申込受付業務

区民から電話による申込・相談等を受ける受付センターを開設した。  
 受付センターは、粗大ごみ申込受付だけでなく、従来、清掃事務所に受けていた、ごみ全般に関しての区民からの相談、質問にも対応した。

(3) 粗大ごみ受付収集システムによるインターネット受付業務

導入した粗大ごみ受付収集システムを活用し、区民からのインターネットによる直接申込みを令和5年4月1日から開始した。



◆参考：粗大ごみ申込受付件数（単位：件）の推移

年度/項目	電話受付	Web 受付	電話相談	合計件数
令和7年度	143,481	274,133	31,501	449,115
令和6年度	136,392	263,085	28,211	427,688
令和5年度	118,404	253,030	26,137	397,571

\*令和5年度から環境公社で粗大ごみ申込受付業務の受託開始

3 粗大ごみ受入、分別・積替え業務

(1) 粗大ごみ自己持込受入業務

申込みにより区民自ら持ち込む粗大ごみを環境資源センターで受け入れた。

ア 受入時間

月曜日から土曜日	午後1時から午後4時まで
日曜日	午前9時から午後4時まで

※ 受入除外日：令和7年12月29日から令和8年1月3日まで

イ 受入実績

月曜日から土曜日	6,543件（1日平均21件）
日曜日	9,360件（1日平均183件）

(2) 粗大ごみ分別・積替え（中継）業務

環境資源センターに自己持込みされた粗大ごみ並びに大森清掃事務所及び蒲田清掃事務所（調布地区）管内で収集された粗大ごみについて、大田区京浜島中継所において可燃系、不燃系、資源物等に分別し、それぞれ区が契約する雇上会社から配車された中継車両に積替えた。

作業時間	月曜日から土曜日までの午前8時から午後4時まで
中継実績	3,434.18トン（1日平均11.08トン）

◆参考：粗大ごみ中継量・持込み件数（単位：トン・件）実績の推移

項目/年度	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度
粗大ごみ中継量	3,434.18	3,393.09	3,501.14	3,762.80	3,403.17
・1日平均	11.08	10.80	11.29	12.22	11.01
持込件数(月～土)	6,543	6,646	6,287	6,907	6,447
・1日平均	21	23	20	22	21
持込件数(日曜日)	9,360	10,675	11,594	14,314	14,552
・1日平均	183	213	223	281	285

【環境資源センター】



#### 4 田園調布本部（調布清掃事業庁舎）における窓口等業務

田園調布本部（調布清掃事業庁舎）において、区の清掃事務所窓口業務の一部を実施。受付時間は、日曜日及び年末年始（12/31～1/3）を除く8時30分から16時まで。

主な業務内容は、防鳥用ネットの貸し出し、集団回収実績報告書の取次ぎ、小型家電回収ボックスの設置、その他区の清掃事務所所管事業に関する問い合わせ等の取次ぎなど。防鳥用ネットについては、令和7年度は小：166枚、大：70枚を貸し出した。

#### 5 食品ロス削減に関する普及啓発等業務

区民及び区内事業者等に対する食品ロス削減を目的として、大田区から委託を受け、次のとおり普及啓発事業を実施した。

##### （1）食品ロス削減に係る出前授業等

##### ア 区内小中学生を対象にした食品ロス削減に係る出前授業

食品ロス削減について「知る」「考える」きっかけとなる出前授業について、新たにライフコーポレーションが協力事業者に加わり9校（783名）で実施した。※前年度実績は7校518名


##### イ 「食品ロス削減普及啓発用冊子」の印刷

啓発活動で使用する冊子の印刷について、数値等を最新の内容に更新のうえ印刷し、出前授業をはじめイベント等で配布した。

##### ウ 区民等を対象にした食品ロス削減に係る普及啓発

令和6年度の試行実施を経て、令和7年度から本格実施となった。5地区でイベントへの出展及び出前講座を実施した。出前講座では、東急ストア並びに東京ガスにも講義してもらい事業者と連携した内容とした。

#### 【区民等を対象にした食品ロス削減に係る出前講座等】

<p><b>羽田地区</b></p> <p>10月19日（日） 11時から14時30分 来場者数376名（クイズ300名、アンケート76名） ふれあいまつり羽田・萩中（萩中公園少年野球場）に出展し、パネル展示を行うとともに、「もったいないクイズ（注1）」を行った。来場者には、参加賞（スナック菓子）と食品ロス削減リーフレット等を配布した。また、食品ロス削減に関するアンケートを実施し、記念品（鮮度保持ストックバッグ）を配布した。</p>	
--	---

<p><b>馬込地区</b></p> <p>11月13日(木) 15時45分から16時20分 出席者49名(アンケート回収39名)</p> <p>地域力推進馬込地区委員会(馬込特別出張所会議室)において、出前講座を実施した。公社から、食品ロスに係る基本的な内容及び食品ロスの削減につながる行動を講義し、続けて、東京ガスから「日々のごはん と もしものごはん」と題し、災害備蓄食料のお湯ポチャ調理と食品ロスを出さないローリングストックに関する講話をいただいた。</p>	
<p><b>蒲田東地区</b></p> <p>11月14日(金) 13時30分から14時 出席者39名(アンケート回収36名)</p> <p>地域力推進蒲田東地区委員会(蒲田地域庁舎5階大会議室)開会前に出前講座を実施した。公社から、食品ロスに係る基本的な内容及び食品ロスの削減につながる行動を講義し、続けて、東急ストアから「東急ストアにおける食品ロス削減の取組み」と題し、サステナブル経営を推進する東急ストアにおける食品ロス削減の取組みに関する講話をいただいた。</p>	
<p><b>鵜の木地区</b></p> <p>12月17日(水) 13時30分から14時30分 出席者32名(アンケート回収31名)</p> <p>地域力推進鵜の木地区委員会(鵜の木特別出張所会議室)に關係機関の立場で公社が出席し、各關係機関からの報告の場で、10分程度、食品ロスに係る基本的な内容及び食品ロスの削減につながる行動を案内した。</p>	
<p><b>六郷地区</b></p> <p>2月22日(日) 13時から15時(注2)</p> <p>来場者数191名(クイズ155名、アンケート36名)</p> <p>六郷ふれあいフェスタ(六郷地域力推進センター)に出展し、パネル展示を行うとともに、「もったいないクイズ」を行った。来場者には、参加賞(スナック菓子)と食品ロス削減リーフレット等を配布した。また、食品ロス削減に関するアンケートを実施し、記念品(鮮度保持ストックバッグ)を配布した。</p>	

注1：啓発パネルでヒントを探しながら回答してもらうクイズ

注2：イベントは11時から開会したが、出展スペースがステージ前であったため、ステージイベント終了後からブースを開始

(2) 大田区食べきり応援団の管理業務

食べきり応援団の加盟店舗数は57件（令和8年3月31日現在）。

食べきり応援団普及啓発のチラシ及びポスターを作成し、区が指定する区施設、小売店、金融機関、その他団体等に送付した。

【啓発チラシ】

【ポスター】



表

裏

(3) 未利用食品の有効活用に関する支援業務

区内事業者から排出される未利用食品について、食品を必要としている区内の福祉団体等で有効活用するための広報活動、相談対応、受入先事業者との連絡調整などを実施した。

【令和7年度の実績 マッチング1件】

提供事業者	公益財団法人 大田区産業振興協会
提供内容	更新に伴う災害用備蓄食料等
マッチング先	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 NPO 法人 グッドネーバーズ・ジャパン

(4) 食品ロス削減月間における普及啓発

ア 食品ロス削減月間における普及啓発

「食品ロス削減に関する法律」にて制定された「食品ロス削減月間」における普及啓発資材（チラシ・ポスター）の制作、関係団体への配布、広報活動等の業務を実施した。

なお、ポスターはチラシ表面と同じデザインである。

【月間チラシ】



表



裏

イ 食品ロス削減につながるレシピの作成  
 食材を丸ごと使用するレシピを学校法人佐伯学園佐伯栄養専門学校と連携し10件作成した。

【作成したレシピ】

かぼちゃのホットク、かぼちゃのニョッキ、スイートパンプキン、  
 ブロッコリーの芯のザーサイ風、レタスの香味醤油掛け、  
 丸ごとピーマンの焼き浸し、葱丸ごと1本チヂミ、春巻き、  
 皮まで使ったポテトサラダ、人参クラッカー

(5) 食品ロス削減事業に関する調査

食品ロス削減事業などを基本に、環境事業の更なる充実に向け、今後の事業実施における有効性や可能性を探るため調査した。

ア 食品ロス削減協力事業者のデータベースの活用

令和6年度に作成した「区民運動おたクールアクション」賛同団体に対する追加アンケートに基づくデータベースを活用し、以下の区民運動おたクールアクション賛同団体と連携を図った。


団体名	連携の内容
ワタミ株式会社	新宿小学校での出前授業において、協力講師として児童に授業をしてもらった。
学校法人片柳学園	学園内の日本工学院専門学校声優・演劇科に依頼し、啓発資料(動画)の制作においてアフレコ制作に協力してもらった。
社会福祉法人大田区社会福祉協議会	未利用食品活用先の情報交換、未利用食品の受入れに協力してもらった。
学校法人佐伯学園佐伯栄養専門学校	食品ロス削減につながるレシピ作成において、レシピ考案に協力してもらった。

イ 啓発イベントにおけるプログラムの実施

以下のイベントに出展し、食品ロス削減の啓発を実施した。

【出展した主なイベント】

<p><b>丸子の渡し祭り</b>            10月13日（月・祝） 10時30分から15時            多摩川丸子橋緑地（大田区側）            来場者 262名（クイズ199名、アンケート63名）            パネル展示を行うとともに、「もったいないクイズ（注3）」を行った。来場者には、参加賞（スナック菓子）と食品ロス削減リーフレット等を配布した。また、食品ロス削減に関するアンケートを実施し、記念品（鮮度保持ストックバッグ）を配布した。</p>	
<p><b>大田区ナナハト学校8時限目</b>            10月18日（土）、19日（日） 10時から16時            イトーヨーカドー大森店            来場者 373名（クイズ300名、アンケート73名）            パネル展示を行うとともに、「もったいないクイズ」を行った。来場者には、参加賞（スナック菓子）と食品ロス削減リーフレット等を配布した。また、食品ロス削減に関するアンケートを実施し、記念品（区作成ジップロック）を配布した。</p>	
<p><b>OTAふれあいフェスタ</b>            11月2日（日） 10時から16時            平和の森公園（緑のエリア）            来場者 若干名            パネル展示を行うとともに、食品ロス削減リーフレット等を配布した。</p>	
<p><b>おおたクールアクションのつどい</b>            11月7日（金） 15時30分から18時            PiOPARK            来場者 若干名            パネル展示を行うとともに、食品ロス削減リーフレット等を配布した。</p>	
<p><b>大田区ナナハト学校9時限目</b>            2月21日（土）、22日（日） 10時から16時            イトーヨーカドー大森店            来場者 348名（クイズ263名、アンケート85名）            パネル展示を行うとともに、「もったいないクイズ」を行った。来場者には、参加賞（スナック菓子）と食品ロス削減リーフレット等を配布した。また、食</p>	

品ロス削減に関するアンケートを実施し、記念品（区作成ジップロック）を配布した。	
<p><b>エコフェスタ</b></p> <p>3月7日（土） 10時から15時</p> <p>大田区民ホール・アプリコ</p> <p>来場者数 349名（クイズ 300名、アンケート 49名）</p> <p>パネル展示を行うとともに、「もったいないクイズ」を行った。来場者には、参加賞（スナック菓子）と食品ロス削減リーフレット等を配布した。また、食品ロス削減に関するアンケートを実施し、記念品（区作成ジップロック）を配布した。</p>	

注3：啓発パネルでヒントを探しながら回答してもらうクイズ

ウ 食品ロス削減を題材としたプレゼンテーション資料等の作成

食品ロス削減を啓発する動画（アフレコ入り）を制作した。なお、アフレコ部分は日本工学院専門学校声優・演劇科に依頼し制作した。

また、令和6年度新規に作成したパネルの一部について、数値、区所管名等を更新した。

動画はこちらから⇒



エ 他自治体先進事例等調査

食品ロス削減への知識・見識等を深めるため、以下のイベント等に赴き事例及び啓発手法の調査をした。

月 日	調査先	会場
5月30日（金）	NEW 環境展	東京ビッグサイト
6月1日（日）	こども夢の商店街 inBIGFUN 平和島	BIGFUN平和島
6月13日（金）	大田区環境月間パネル展	大田区役所
6月13日（金）	おおた博覧会 2025in 羽田空港	羽田空港第2ターミナル
7月1日（火）	mottECO FESTA 2025	ホテルメトロポリタン エドモンド（飯田橋）
10月5日（日）	大田区生活展	消費者生活センター
10月22日（水）	食品ロス削減月間パネル展	大田区役所
10月25日（土）	食育祭	佐伯栄養専門学校
10月30日（木）	食品ロス削減全国大会 in 千代田	大手町プレイス
11月2日（日）	OTA ふれあいフェスタ	平和島公園・平和の森公園等
2月5日（木）	食品ロス削減啓発情報交換会	QUINTBRIDGE 1階（大阪市）

## 6 職員の健康の維持・増進に関する取り組み

「おおた健康経営事業所」のブロンズランク認定や、全国健康保険協会（協会けんぽ）の「健康企業宣言®」を実施するなど、職員の健康維持・増進に取り組んでいます。また、労働安全衛生委員会に労働災害再発防止専門部会を設置し安全管理体制の強化に取り組むなど、公社としての組織的な取り組みを推進しています。

今年度の健康維持・増進に関する研修では、5月から2月までに、「あなたの肺、元気ですか?」「病気を知って、予防しよう」等の4テーマについて、田園調布本部・京浜島環境資源センターにおいて各所2回実施し、合計16回開催しました。また、今年度労働災害再発防止専門部会の開催はありませんでしたが、職員研修を実施して安全管理体制の強化に取り組みました。

## 7 理事会、評議員会及び評議員選定委員会の開催

### (1) 理事会

会議名	日時・人数	議題
第1回定時	5月2日(金) ・理事 6名 ・監事 2名	・令和6年度事業報告書(案)について ・令和6年度決算報告書(案)について ・規則等の改正(案)について ・理事及び監事就任候補者の推薦について ・公益財団法人化の取組について ・令和7年度第1回定時評議員会の開催について
第1回臨時 (書面決議)	6月13日(金) ・理事 6名 ・監事 2名	・評議員候補者の推薦について
第2回臨時 (書面決議)	7月11日(金) ・理事 6名 ・監事 2名	・理事候補者の推薦について ・令和7年度第2回臨時評議員会の開催について ・報告第1号 評議員について
第3回臨時 (書面決議)	7月19日(土) ・理事 6名 ・監事 2名	・評議員選定委員会外部委員の選任について ・報告第1号 評議員選定委員の選任について
第4回臨時 (書面決議)	8月15日(金) ・理事 6名 ・監事 2名	・理事候補者の推薦について ・令和7年度第3回臨時評議員会の開催について ・報告第1号 評議員について
第5回臨時	9月24日(水) ・理事 4名 ・監事 2名	・組織及び執務場所の変更(案)について ・規則等の改正(案)について ・報告第1号 理事長の職務の執行の状況報告に

会議名	日時・人数	議題
		ついて
第6回臨時 (書面決議)	12月5日(金) ・理事 6名 ・監事 2名	・職員給与規程等の改正(案)について
第2回定時	3月19日(木) ・理事 4名 ・監事 2名	・令和8年度事業計画書(案)について ・令和8年度収支予算書(案)等について ・規則等の改正(案)について ・令和7年度第4回臨時評議員会の開催について ・理事及び監事就任候補者の推薦について ・令和8年度第1回臨時評議員会の開催について ・報告第1号 理事長の職務の執行の状況報告について ・報告第2号 公益財団法人化の取組について ・報告第3号 評議員について

## (2) 評議員会

会議名	日時・人数	議題
第1回臨時 (書面決議)	4月1日(火) ・評議員6名	・監事の選任について
第1回定時	5月19日(月) ・評議員4名 ・監事 1名	・令和6年度決算書(案)について ・理事及び監事の選任について ・報告第1号 令和6年度事業報告について
第2回臨時 (書面決議)	7月15日(火) ・評議員6名	・理事の選任について
第3回臨時 (書面決議)	8月15日(金) ・評議員6名	・理事の選任について
第4回臨時	3月19日(木) ・評議員6名	・令和8年度事業計画書(案)について ・令和8年度収支予算書(案)等について

## (3) 評議員選定委員会

会議名	日時・人数	議題
第1回選定委員会 (書面決議)	4月1日(火) ・委員 5名	・評議員の選任について
第2回選定委員会 (書面決議)	6月27日(金) ・委員 5名	・評議員の選任について

# 一般財団法人 大田区環境公社 令和7年度役員名簿

(令和7年8月15日現在)

## 理事名簿

役 職	氏 名	現 職
理事長	安藤 充	(一財)大田区環境公社理事長
理事	神山 忠行	大田区自治会連合会会長
理事	島田 正文	グリーンプランおおた推進会議委員長
理事	杉山 良樹	大田区まちづくり推進部長
理事	山田 良司	大田区資源環境部長
理事	榊原 健司	(一財)大田区環境公社事務局長

## 監事名簿

役 職	氏 名	現 職
監事	大川 晶生	公認会計士
監事	小泉 貴一	大田区会計管理者

## 評議員名簿

役 職	氏 名	現 職
評議員	高山 雄一	大田区議会まちづくり環境委員会委員長
評議員	椿 真一	大田区議会まちづくり環境委員会副委員長
評議員	小山 君子	大田区清掃・リサイクル協議会会長
評議員	西 義雄	大田区リサイクル事業協同組合
評議員	原田 由季子	大田造園協会代表
評議員	梅崎 修二	大田区企画経営部長

## 評議員選定委員名簿

役 職	氏 名	現 職
評議員選定委員	中島 寿美	六郷地区自治会連合会会長 おおたクールアクション推進連絡会副会長
評議員選定委員	真田 純子	東京科学大学教授 おおたクールアクション推進連絡会副会長
評議員選定委員	西 義雄	(一財)大田区環境公社 評議員
評議員選定委員	小泉 貴一	(一財)大田区環境公社 監事
評議員選定委員	榊原 健司	(一財)大田区環境公社 事務局長